

じょうかまち
城下町忍者クイズラリー（上級編）



<p>① 大手門</p> <p>江戸時代は、ここが城の入り口の門でした。さて、城の中は門の南側（駅側）か、反対の北側か？</p> <p>1、南側（駅側） 2、北側</p>	<p>② 大手門の高台</p> <p>大手門は、城の中心の本丸から四番目の門です。さて、ここから本丸の方向に見えるのは、何番目の門でしょうか？（地図をよく見よう）</p> <p>1、一の門 2、二の門 3、三の門</p>	<p>③ 小諸城の城郭跡</p> <p>江戸時代、城を守る城郭（土を盛り石垣でかためたもの）を、曲輪とよんでいました。ここは、なんという曲輪だったでしょう。</p> <p>1、櫛津曲輪（ねずくるわ） 2、鍋蓋曲輪（なべふたくるわ） 3、大手曲輪（おおてくるわ）</p>	<p>④ 本陣主屋</p> <p>この建物は、江戸時代、北国街道を通った殿様が泊まった建物です。さて、玄関の入り口の上についている飾りはどんな動物の頭でしょう。</p> <p>1、竜（りゅう） 2、ライオン 3、鳳凰（ほうおう）</p>
<p>⑤ 本陣問屋</p> <p>ここは、江戸時代に街道の荷物をリレーするための役所でした。道に面したまんなかの部屋は、たたみ何畳の部屋だったでしょう。</p> <p>じょう 畳</p>	<p>⑥ 那須野整骨院</p> <p>街道ぞいの昔の家は、だいたいこの家のようなつくりになっています。さて、母屋と蔵の間にあるのはなんでしょう。</p> <p></p>	<p>⑦ 山謙酒造</p> <p>酒屋さんのお店の中にかざってある酒造りの人形を見てください。酒造りの一番はじめの仕事はなんでしょうか。</p> <p></p>	<p>⑧ 養蓮寺・雷電のたもと鐘</p> <p>雷電が、たもとに入れて江戸から持ち帰ったという鐘は、高さ何cmくらいでしょう。</p> <p>cmくらい</p>
<p>⑨ 結城神社</p> <p>大塚酒造の屋敷神の神社のうら側に、足を出しているケヤキの大木の年は、何才くらいでしょう。</p> <p>1、100才以上 2、200才以上 3、300才以上</p>	<p>⑩ 藤村の井戸</p> <p>ここに毎日、水をくみにきていたといいう、島崎藤村の奥さんは、なんという名前でしょう。</p> <p></p>	<p>⑪ 島崎藤村が住んでいたところ</p> <p>島崎藤村は、7年間小諸に暮らし、ここに家を借りて、先生をしながら小説や詩を書いていました。さて、家の家賃はいくらだったのでしょうか。</p> <p>円</p>	